

都道府県・指定都市老人クラブ連合会 会長・事務局長 殿

公益財団法人 全国老人クラブ連合会
常務理事 松島 紀由

南海トラフ地震発生への備えについて（注意喚起）

令和6年8月8日16時43分頃、宮崎県東部沖日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生いたしました。被災を受けられた皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。

気象庁では、この地震と南海トラフ地震との関連性を検討した結果、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べ相対的に高まっているとして、同日、初めてとなる「南海地震臨時情報」（巨大地震注意）を発表しました。

つきましては、老人クラブ関係者に向け、今後、政府や自治体などからの呼びかけ等に応じた防災対応を取りつつ、通常的生活を送りながら次の地震が発生した際の備え（下記参照）を再確認するよう、周知方よろしくご協力のほどお願いいたします。

記

1. 揺れを感じたらすぐに避難できる態勢の準備と身の安全の確保

- ・すぐに避難できる態勢での就寝
- ・屋内のできるだけ安全な場所での生活
- ・非常持出袋の常時携帯
- ・危険なところにはできるだけ近づかない
- ・緊急情報の取得体制の確保

2. 日頃からの地震への備えの再確認

- ・避難場所・避難経路の確認
- ・家具の固定の確認
- ・家族との安否確認手段の確認
- ・非常持出品の確認 など

以上、出典：「南海トラフ地震その日が来たら…」P20 抜粋／気象庁
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nteq_manga/index.html

3. 老人クラブとしての取組み

- ・情報入手が困難な地域高齢者への情報伝達（参考「上記1・2」）
- ・災害時の会員（地域高齢者を含む）安否確認手段等の確保
- ・地域住民と連携した避難訓練等の実施（障害者や要支援者等を含む）